

# MLサイバー山梨 vol.1

## ホームページが改ざんされ偽サイトへの転送に利用される事案が発生しています



県内のある企業ホームページが不正に改ざんされる事案が発生しています。グーグルで正しいドメイン名を検索すると、正しいドメイン名とともに、ECサイトを装った偽の商品情報ページへのリンクが表示されます。クリックすると、正しいドメインとは全く別のURLへ遷移してしまいます。もちろんこのサイトで商品を購入しても、お金と個人情報を取られるだけで商品は届きません。

ホームページを改ざんされた結果、グーグルで商品名をもとに検索しアクセスしてきたユーザが正規のドメイン名と誤信してしまい、買い物をしてしまうという一連の詐欺手口の片棒を担がされてしまったのです。



### 犯人は古いワードプレスの脆弱性を利用した可能性

調査の結果、ホームページは世界的に利用者が多く脆弱性も多数認知されているホームページ作成ソフトウェアが使用されていました。ホームページは数年前に委託製作されバージョンアップがなされておらず、攻撃対象として選定されやすかったと考えられます。適切なセキュリティ対策がなく保守管理を怠ったサイトが被害を受けています。初期投資だけでなく、維持管理にかかるコストも考えなければこのような被害に遭い、企業倫理を疑われる事態となってしまいます。



### サイバーセキュリティ対策

- ワードプレスやそのプラグインを最新版に保つ
- IDやパスワードは推測されにくいものにして他のサイトで使い回さない

山梨県警察本部 生活安全捜査課  
サイバー犯罪対策室